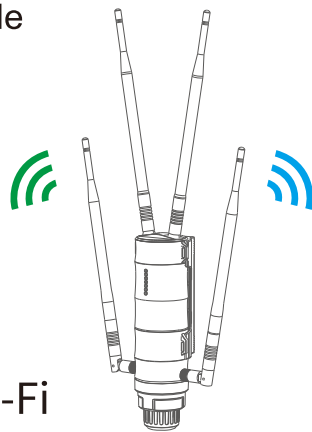




## Quick Installation Guide



AC1200

屋外ギガビットWi-Fi

レンジエクステンダ  
AERIAL HD4

REV.E2

## ハードウェア概要

### エクステンダ

- ① 2.4G RP-SMAアンテナコネクタ  
② 5G RP-SMAアンテナコネクタ  
③ 3 x Wi-Fi LED電波表示ランプ  
④ Wi-Fi LED  
⑤ WAN/LANランプ  
⑥ LAN ランプ  
⑦ 電源ランプ  
⑧ リセットボタン  
⑨ LANポート (POE)  
⑩ WAN/LANポート (POE)  
⑪ アース線側

デフォルトパラメータ  
サイト: <http://wifi.wavlink.com>  
既定IPアドレス: 192.168.10.1  
初期パスワード: admin

WL-WN572HG3  
2.4G SSID: WAVLINK-N  
5G/AC SSID: WAVLINK-AC  
パスワードレス接続

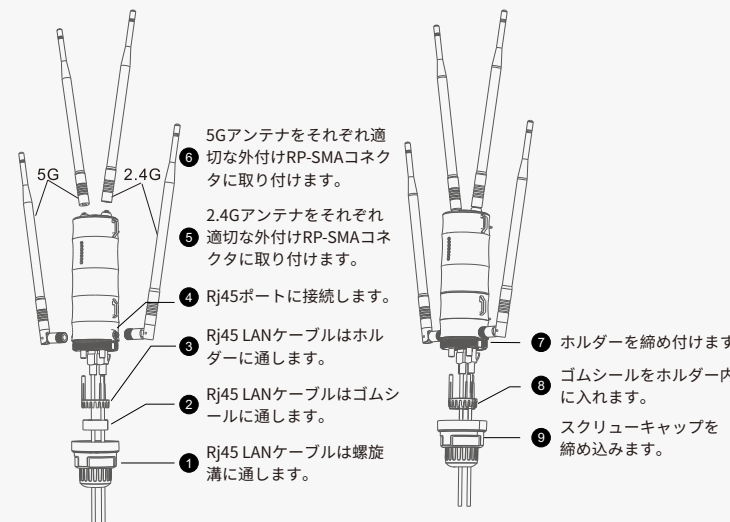
### LED ランプ

電源ランプ	点灯: 電源接続中。 消灯: 電源未接続。
LAN/WANランプ	点灯: ネットワーク接続済み。 消灯: ネットワーク切断済み。
LANランプ	点灯: ネットワーク接続済み。 消灯: ネットワーク切断済み。

### Wi-Fi 電波表示ランプ

モード	—	■	■	電波強度
AP/ルーターモード	点灯	点灯	点灯	Wi-Fi電波出力100%
Repeater WISPモード	点灯	点灯	点灯	電波品質が良い: 電波強度が75%-100%
	点灯	点灯	消灯	電波品質が普通: 電波強度が50%-75%
	点灯	消灯	消灯	電波品質が悪い: 電波強度が50%以下
	点滅	消灯	消灯	ネットワーク切断

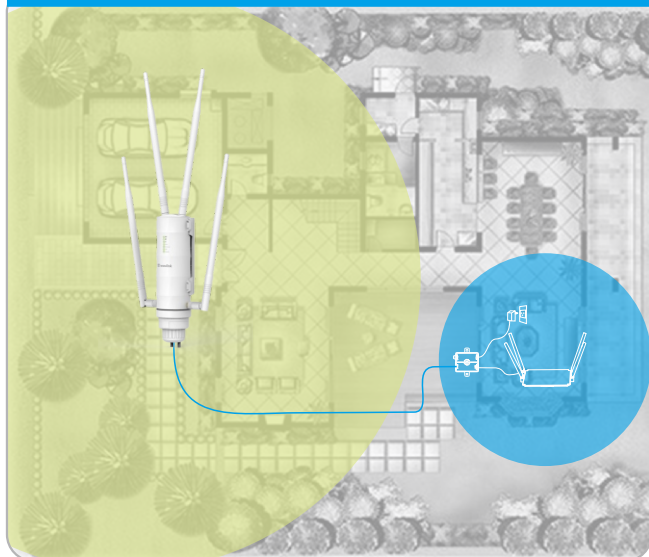
## 組立手順



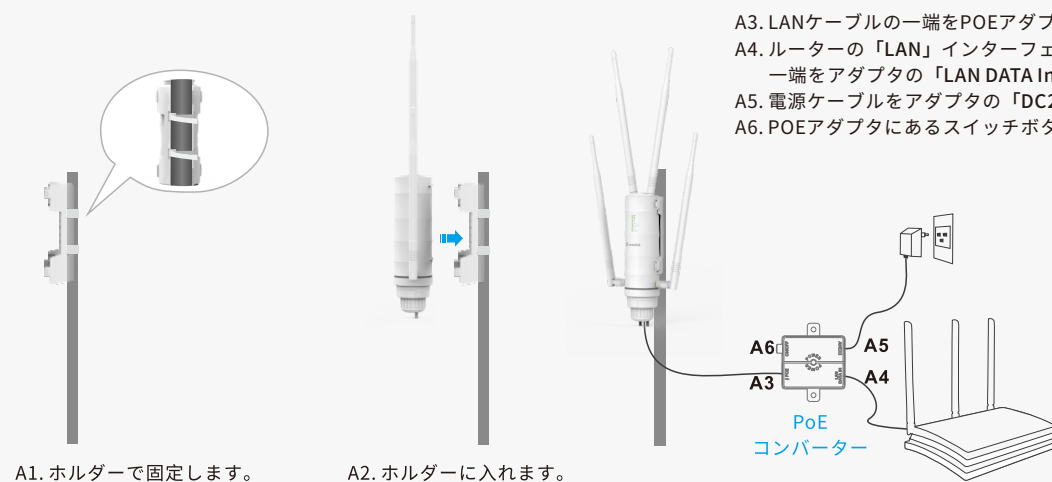
## 方法一

## LANからWi-Fiへの拡張設定

## 庭園式大邸宅で利用する方にオススメ



## 設置



- ご注意:**
- 必ず認証を取得したRJ45コネクタ付きのCAT5e / CAT6 LANケーブルを使ってください。
  - LANケーブルの長さが60m (196フィート) 以下であることを確保してください。

Support passive POE power supply via Ethernet cable.

## A7. 接続

### Windowsユーザー

- LANケーブルはパソコンに接続している場合、まずは抜いてください。
- タスクバーにあるアイコン「ワイヤレスネットワーク」を押します。
- ネットワークWAVLINK-NかWAVLINK-ACに接続します。



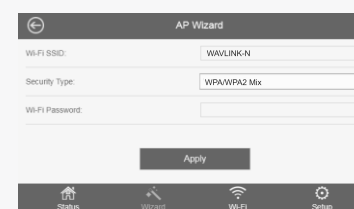
### Mac OS Xユーザー



- LANケーブルはパソコンに接続している場合、まずは抜いてください。
- 画面の右上にあるWi-Fiアイコンを押して、ネットワークWAVLINK-NかWAVLINK-ACに接続します。

## 設定

### (2.4G) 単一周波数ユーザー



### (2.4G + 5G) 二周波数ユーザー



A11. 暗号化方法を選択します。

A12. 拡張ネットワークのパスワードを設定します。

注意:

- 一部のルーターはWL-WN572HG3と通用できません。この場合、次の操作を試してみてください。
- 固定IPバーのアイコンをONにします。
  - 固定IPの関連情報を入力します。
  - それでも使用できない場合、しばらく経ってからもう一度お試しください。

## ログインパスワードの変更

**ご注意:** 初期ログインパスワードは「admin」です。安全を図り、パスワードの変更を強くお勧めします。



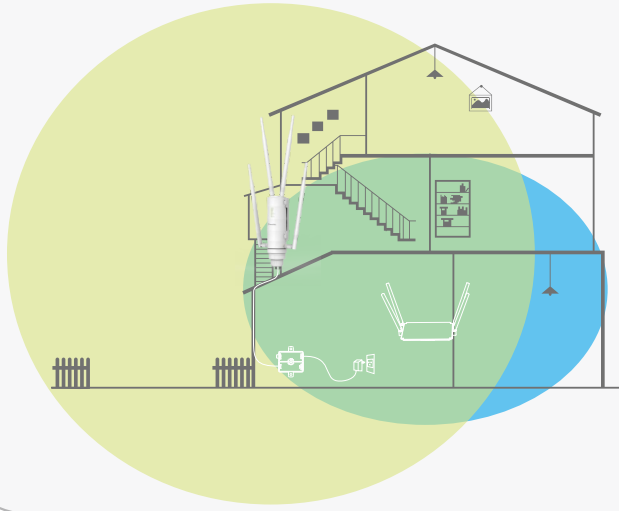
- <http://wifi.wavlink.com> にアクセスし、初期パスワード admin (小文字) でログインします。

ログインウィンドウが表示されない場合、よくある質問Q1を参考に操作を行ってください。

2. 「設定 -> ログインパスワード」を選択します。

3. 旧パスワードを入力後、新パスワードを設定し、「適用」を押してパスワードの変更が完了します。

## 一般住宅で利用する方にオススメ



## 設定

B1. 設置は方法一でのA1, A2, A3, A5, A6を参考に操作を行ってください。

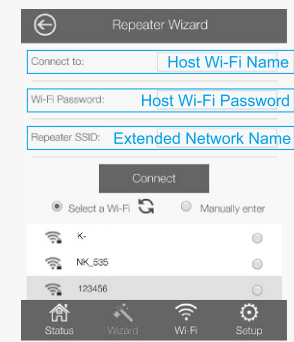
B2. 接続は方法一でのA7を参考に操作を行ってください。



B3. 「ウィザード」を押します。

B4. 「中継」を押します。

(2.4G) 単一周波数ユーザーまた



B6.ワイヤレスネットワーク設定画面の情報に間違いがないと確認の上、「接続」を押します。Wi-Fi電波表示ランプがすべて点灯する状態になり、接続が完了します。

B5.ルーターのWi-Fi 名を選択し、パスワードを設定します。拡張ネットワーク名はメインネットワーク名と一致したままにするか再設定することができます。



## B7. 場所を選ぶ

1. ルーター（メインネットワーク）とワイヤレスネットワークとの間の範囲で、リピーターを電源コンセントに挿します。また、リピーターがメインネットワークのカバー範囲にあることを確保してください。
2. 以上操作が完了後、Wi-Fi電波表示ランプが点灯するまでお待ちください。電波が弱い場合、より受信しやすくするためにリピーターの場所がルーターに近くなるよう調整してください。



エクステンダ



遠すぎる



Flashing

ご注意:

携帯を通じてリピーターを置くのに適切な場所を選びます。携帯Wi-Fi電波（メインネットワーク）のバリがすべて点灯している場合、リピーターを設置するのに望ましい場所ということです。逆に遠すぎると、ルーターに近くなるように設置する必要がありますということです。

## ログインパスワードの変更

注意: 初期ログインパスワードは「admin」です。安全を図り、パスワードの変更を強くお勧めします。



1. <http://wifi.wavlink.com> にアクセスし、初期パスワードadmin（小文字）でログインします。

ログインウィンドウが表示されない場合、よくある質問Q1を参考に操作を行ってください。

2. 「設定 -> ログインパスワード」を選択します。

3. 旧パスワードを入力後、新パスワードを設定し、「適用」を押してパスワードの変更が完了します。



## 置くのに望ましい場所

## Wi-Fi to Wi-Fi Extension

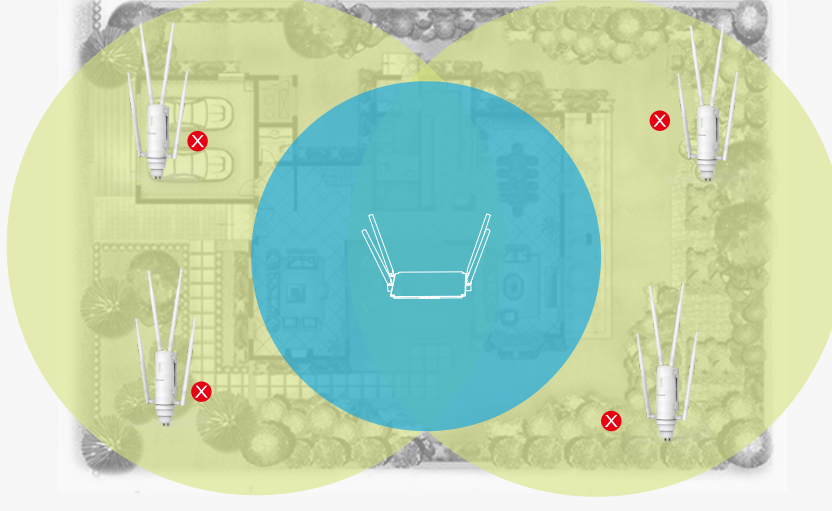
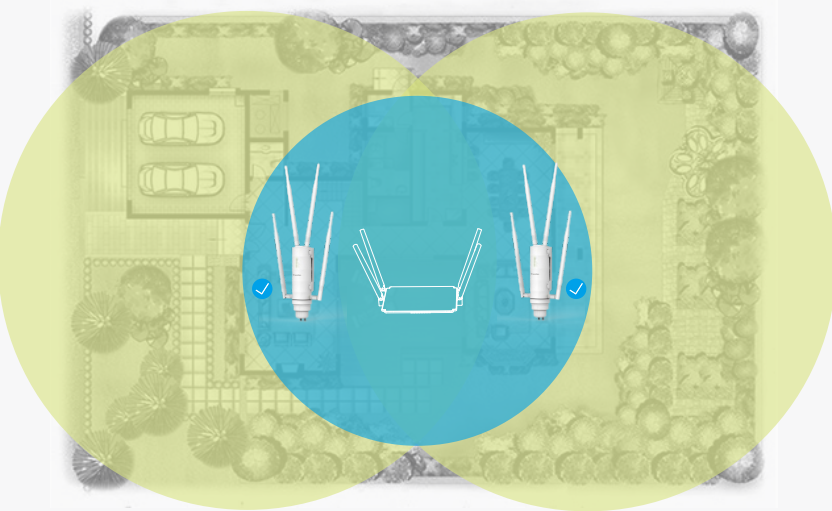
下図を参考に設置してください

✓ は推奨設置場所を指します

✓ Wi-Fi電波表示ランプが2つか3つ点灯します。

✗ は推奨しない設置場所を指します

✗ Wi-Fi電波表示ランプが1つ点灯するか点滅し、このような場所に置くと、ネットワークが切断されたり遅くなることがあります。



## ファームウェアのアップグレード

ファームウェアのアップグレードによってリピーターを修復する効果があります。ただし、作動に特に問題がなければ、アップグレードをお勧めしません。www.wavlink.com サイトからリピーターのファームウェア最新バージョンをダウンロードできます。

1. 設定->ファームウェアのアップグレードを選択します。



2. 「参照」を押して、ダウンロードしたいファイナンスファイルを見つけます。
3. 「適用」を押して、数分内にファームウェアのアップグレードが完了します。

アップグレードの中止による故障などは、保証対象としません。

注意: ページを閉じたりパソコンなどの電源を切断するなどファームウェアの中止をしないでください。一旦中止すると、ファームウェアのアップグレードに失敗し、この場合は、お買い上げのお店に修理を依頼されなければならないこともあります。

## よくある質問

Q1.<http://wifi.wavlink.com> にアクセスしたけど、なぜログインページが表示されない?

- ・パソコンが無線接続している場合は、リピーターのネットワークに正しく接続しているかどうか確認してください。有線接続している場合は、ネットワークが安定しているかどうか確認してください。
- ・IPアドレスの自動取得に設定していることを確保してください。
- ・IPアドレスでログインします。IPの既定アドレスを192.168.10.1にするのが一般的です。メインネットワークに接続している場合、ルーターのDHCPユーザーリストから機器の現在IPアドレスを取得してください。
- ・それでも問題が解決できない場合、機器をリセットしてもう一度お試しください。

Q2.どうやって工場出荷時の設定に戻すのか?

- ・製品を電源に接続後、「リセット」ボタンを押っぱなしにして、LEDランプがすべて点灯したら、工場出荷時の設定に戻すことができます。

Q3.設定が完了しても、LEDランプは点灯状態にならない場合はどうしたらいい?

- ・設定中に間違ったメインネットワークのパスワードを入力されたかもしれません。リピーターのページ画面にログインしてパスワードを確認し、もう一度お試しください。
- ・リピーターを工場出荷時の設定に戻し、もう一度設定を行ってください。

Q4.製品を設定し使用する前に、ルーターのワイヤレスMACフィルターやワイヤレスアクセスコントロールがアクセス制御リスト (ACL) などを有効にした場合はどうしたらいい?

- ・ルーターの以上機能を有効にした場合は、まずはこれを無効にし、方法一か方法二を参考に設定を完了させてください。

## GNU一般公衆利用許諾書

当製品は第三者が開発したコードが含まれています。これらのコードは1991年6月GNU一般公衆利用許諾書 (GPL) バージョン2、もしくは1999年2月GNU劣等一般公衆利用許諾書 (LGPL) バージョン2.1に制約されています。GPLもしくはLGPLの条項と条件に基づき、コピー・配布・変更は可能です。ソースコードは必ず完全でなければなりません。もしGNU一般公衆利用許諾書 (GPL) の条項に基づき、ソースコードの取得が望みでしたら、当方にご連絡ください。当方はGNU一般公衆利用許諾書の要求に遵守しています。弊社の当地事務所までご連絡になって、関係のソフトと許諾書の請求を随時待っております。ご住所と製品シリアルナンバーをいただければ、無料でソフトと許諾書を含めたソフトパッケージをご送付致します。各プロジェクトの配布は担保不要で、市販性もしくは特定用途適用性の暗示もありません。詳細はGNU一般公衆利用許諾書のHPを御覧ください。

<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.0.html>  
<http://www.gnu.org/licenses/gpl.html>

## 電子電気機器のコマンドまたは製品の廃棄



本製品の使用寿命がなくなるとき、普通の生活ごみと混ぜて処理しないでください。電子電気機器回収機関へ処理を任せ、またはサプライヤーに戻して処理させます。

より詳しい情報は [www.wavlink.com](http://www.wavlink.com) をアクセスしてください。  
技術サービス電子メール: [Contact@wavlink.com](mailto:Contact@wavlink.com)